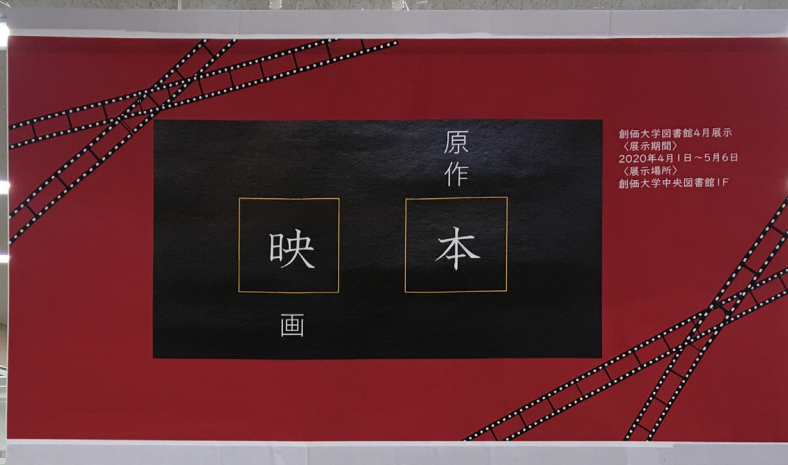




2020 SPRING No.49

SEASON



写真：中央図書館初の試み。学生アルバイトによる企画展示。

ISSN 1349-3760

2 図書館長新年度挨拶

6 新入生歓迎！データベース案内

4 中央図書館各種行事
・ガイダンス年間スケジュール

10 図書館掲示板

図書館長新年度挨拶



創価大学開学 50 年目という大変に意義ある年にご入学される 50 期生の皆さん、そして、創価女子短大 36 期生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

この度、図書館長に就任しました池田秀彦と申します。3 期生として入学し、現在法学部の教授として在職しています。

本学は、中央教育棟等のハード面だけでなく、教育・研究体制のソフト面においても、その充実ぶりは実に目覚ましいものがあります。図書館も、社会の ICT の進捗、教育方法の変化への対応、地域への貢献といった時代の変化に応えながら、着実に発展してきました。草創期に学生生活を送ったものとしては、感嘆するばかりです。

図書館の発展の客観的指標の 1 つとして、AERA MOOK『大学ランキング 2020』（朝日新聞出版）の中に大学図書館ランキングがありますが、創価大学は総合第 9 位の評価を獲得しました。これは、学生 1 人あたりの蔵書冊数、受け入れ図書冊数、貸出し冊数、図書館費の指数を合計して算出したものです。現在、創価大学の蔵書冊数は、100 万冊を超え、貸出し冊数についても年間 22 万冊となっています。

本学は、創立者の掲げられた、3 つのモットーからなる「建学の精神」を根本とし、また永遠の指針として「学生第一」を標榜しています。次にあげる図書館の 2 つの取り組みを見ると、その具体化を強く指向していることがわかります。

まず 1 点目は、中央図書館 1 階のラーニング・コモンズです。これは、本学の「学生第一」、ここでは「学修者第一」の観点から積極的に取り入れたものです。このスペースでは、学生が複数で議論しながら学習することができます。従来の図書館は静穏が求められ、話し声などもってのほかでした。私はここ 10 年ほど、研究資料の収集等のため、毎年ドイツ、オーストリアを訪れ、大学図書館を利用していますが、議論ができるスペースを目にすることはありませんでした。あくまでも静かな空間

です。これは、ヨーロッパの大学は、研究が中心であり、また教育方法も教授から学生への一方的なものであるからでしょう。本学は、米国で発展し教育上有効であると考えられている、グループ・ワーク、グループ・ディスカッション、ディベートなどのアクティブラーニングを積極的に進めています。ラーニング・コモンズは、このアクティブラーニングに対応したものです。

2 点目として、SOKA BOOK WAVE（全学読書運動）があります。創立者が提唱される「活字文化復興」の実現のため、創価大学、創価女子短期大学から「読書の波」を起こそう、との学生の強い要望がきっかけで 2005 年度から図書館と学生諸団体が協力して実施してきました。参加希望者は、SOKA BOOK WAVE の Web からエントリーを行ったのち、読書した図書の感想文を提出し、これを大学院生が、適宜アドバイスをします。1 件につき文字数によって 1 ～ 10 ポイントが付与され、50 ポイント集めると、図書カード（500 円分）と交換できるという面白い仕組みです。

このように図書館の施設等に「学修者第一」の具体化が見られるのは、教育・研究に真剣に取り組む教員、日々勉学に熱心に励む学生、そして精力的に職務に取り組む図書館スタッフのおかげであると思います。

創立者池田大作先生は、2004 年 1 月 22 日に中央図書館を視察され、居合わせた多くの学生を激励され、数々の箴言を贈られました。その箴言を基に 5 つの図書館指針が作られました。

創価大学図書館指針

- 一、読書は 黄金の輝き
- 一、読書は 勝利者の源泉
- 一、読書は 幸福の伴侶なり
- 一、読書は 偉人への道
- 一、良書を読み 悪書を叩け それが正義の人なり

「創価大学図書館指針」を胸に、今後、さらに図書館の着実な発展のため尽力して参りますので、よろしくお願ひします。

中央図書館各種行事・ガイダンス年間スケジュール

大学での学習を行っていくには、図書館を効率よく利用することが一番です！
 図書館では学生の学習をサポートする様々なガイダンスや講習会、イベントを開催
 しています。どれも大学での学習に生かすことができる内容となっています。
 そして、知の宝庫である図書館には、学習書のほかにも小説などのバラエティに富
 んだ本もありますので、大学生活の中でたくさん訪れて、十分に活用してください。

新入生ガイダンス：例年は4月から新入生へ向けて、図書館の基本的な
 利用の仕方や、設備をご案内しています。

資料収集ガイダンス：例年4月に卒論やレポート書く際に重要な資
 料収集ができるデータベースをご案内しています。

(本年度の4月開催予定のガイダンスは中止となりました)

6月書庫利用ガイダンス：

書庫利用ガイダンスは開催月に5日間だけ行っています。
 詳しい日程は図書館 Web サイトをご覧ください。

※予定のスケジュールです。情勢の変化により変更になる場合が
 あります。最新の日程は図書館 Web ページで確認してください。

池田文庫見学会：

通信教育部の夏期スクーリング期間には、池田文庫の
 見学会があります。スクーリングにお越しの際はぜひご参加ください。

夏季オープンキャンパス：

夏休みのオープンキャンパスでも
 図書館ツアーを開催します。現役創大生がご案内しています。

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

5月書庫利用ガイダンス：中央図書館には約 100 万
 冊の資料がありますが、その7～8割の資料が書庫
 の中にあります。その書庫内に入ることができるよ
 うになるための貴重なガイダンスです。

ゼミガイダンス：図書館ではゼミ単位で図書館活用のためのガイダ
 ンスも行っています。図書館サービスの利用の仕方や、ゼミの内容に適
 したデータベースも紹介しています。

7月書庫利用ガイダンス：上半期最後
 の書庫利用講習会です。8月は開催し
 ません。

9月書庫利用ガイダンス：
 9月から書庫利用講習会が再開し

夏季休業期間の長期貸出開始：夏休み期間中は、いつもより
 長く図書を借りることができます。この機会にたくさん本を
 借りて読んでください。

11月書庫利用講習会：今年度最後の講習会で
 す。次の開催は来年の5月までないので、書
 庫を利用する予定の方はぜひご参加ください。

春休み長期貸出開始：大学で一番長い春休みの長
 期貸出しは1月から始まります。4月頭まで借り
 ることができます。

創大祭：創大祭期間中、図書館では Soka Reading Project
 による読書展を開催します。

10月書庫利用講習会：書庫内は冷えるので、防寒対策はしっかりと。

資料収集ガイダンス：秋学期も開催します。春学期に参加を
 逃した方はぜひご参加ください。

冬季休業期間の長期貸出開始：冬休みも長期貸出しを行
 います。年末年始はゆっくり本を読んでください。

2・3月は休館日が多くな
 っています。ご来館の際
 は開館スケジュールをご確
 認ください。

新入生歓迎！ データベース案内

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！

大学での学習は高校までのものと学び方が違います。課題やレポート作成など皆さんの学習をサポートする心強い味方にデータベースがあります。今号ではどのようなデータベースがあるのか一部ご紹介します。

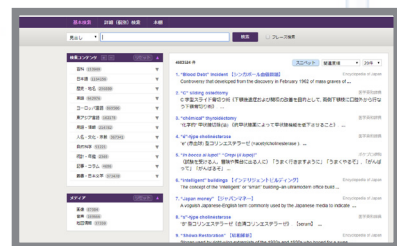
新聞データベース

主要5紙のうち「読売新聞」「朝日新聞」「毎日新聞」「日本経済新聞」をWEB上で見ることができます。キーワードや掲載年月日で記事を検索でき、プリントアウトも可能です。「Press Reader」は海外の新聞や雑誌を読むことができます。記事の読み上げ機能もあるので、語学学習にも活用できます。



電子ブック

創価大学では電子ブックも契約しています。電子ブックは図書を持ち運ぶ手間がなくなったり、本文をキーワード検索出来たり、本の返却し忘れがなくなったりと、電子ブックならではのメリットがあります。



辞書系データベース

用語や人名などの正確な意味や事柄を調べたいときには辞書系データベースが欠かせません。「Japan Knowredge」など。

図書検索系データベース

デジタル資料が多くなった現代でも、資料を調べる際の基本は紙媒体の「本」です。キーワードで調べたい内容の本を検索することができます。図書館に所蔵のない本を検索できるので、幅広く調べることができます。「Worldcat Plus」「新書マップ」などがあります。



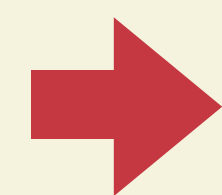
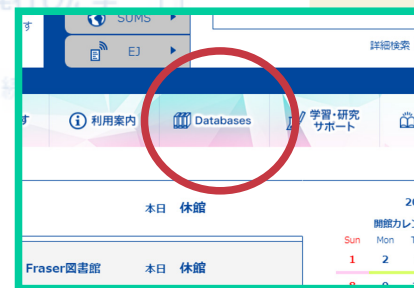
雑誌・論文系データベース

図書以外にも資料を探す媒体があります。学術雑誌や紀要には有用な論文が掲載されていたり詳細な研究結果が報告されていたりと、レポートや論文を書く際の強力な味方となることでしょう。日本語の論文を探す際は「CiNii」が、洋論文は「Scopus」などが使われています。

契約データベースを数多く利用できます。

「読売新聞」「朝日新聞」「毎日新聞」「日本経済新聞」「Press Reader」「Japan Knowredge」「日経 BP 記事検索サービス」「LEX/DB」「東洋経済デジタルコンテンツ」「Maruzen e-Book Library」「Scopus」「Lexis Advance」「Science Direct」「MERGENT ONLINE」「医中誌」「NAXOS MUSIC LIBRARY」など多数！

データベースは図書館 Web サイトから利用できます。



データベースの詳しい使い方は、
中央図書館カウンターでお聞きください

新型コロナウイルスの感染防止に関する図書館の対応について

本学では新型コロナウイルスの感染防止のため 2020 年度の授業開始日を変更しました。それに伴って図書館でも従来の開館日程を大幅に変更して運営しています。今後の経過により、更なる開館日程の変更、サービスの一部停止などの可能性もあります。開館日程などの変更は図書館ウェブサイトでお知らせしますので、ご来館前には図書館カレンダー等をご確認の上ご来館ください。ご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

◆創価大学附属図書館ウェブサイト <http://lib.soka.ac.jp/>



創価大学のキャンパスには今年も見事な桜が咲き誇りました。今年、新入生の皆さんがこの桜の下で入学式を行えなかったことを残念に思います。一日も早く事態が収拾し、平穏な日常が戻ることを願ってやみません。皆さんが元気に創価大学に戻られる日を、図書館スタッフ一同心待ちにしております。